



陳情 7 第 20 号

2026年2月10日

つくば市議会議員 黒田健祐 様

つくば市事務事業マネジメントシートにおける法令に基づく義務的事務の誤分類是正と編集可能データの公開を求める陳情書

陳情者 茨城県つくば市

氏名

連絡先

### 陳情趣旨

つくば市が公表している令和5年度事務事業マネジメントシートを精査した結果、国の法律または県条例に基づき実施が義務付けられている事務が、「自治事務（任意）」と誤って分類されている事例が多数存在することが判明した。

これらの事務は、市民ニーズの有無にかかわらず、地方公共団体として必ず実施しなければならないものであり、「任意」と分類される余地は制度的に存在しない。

さらに、マネジメントシートがPDF形式のみで公開されているため、市民が内容を検証・分析することが極めて困難であり、行政運営の透明性・説明責任の観点から問題が大きい。

つくば市の行政運営の正確性・透明性・法令遵守を確保するため、以下の制度改善を求める。

### 陳情事項

#### 1 法令に基づく義務的事務の誤分類の是正

旅券事務（旅券法）、戸籍・住民票事務（戸籍法・住基法）、例規集編集（地方自治法）、職員の労働安全衛生（労安法）、保育所維持管理（児童福祉法）、下水道管理（下水道法）など、法令に基づく義務的事務が「自治事務（任意）」と分類されている事例について、全庁的な再点検と分類の是正を求める。

#### 2 義務的事務への不適切な評価項目の適用の見直し

義務的事務に対し、「市民ニーズ」「優先度」「進捗」等の裁量事務向け評価項目を適用することは制度的に不適切であるため、評価制度の見直しを求める。

#### 3 事務区分（義務/任意）の定義と運用の明確化

「自治事務（任意）」の概念が行政内部で統一されておらず、法令に基づく事務と混同されている可能性が高い。事務区分の定義を明確化し、法務部門によるチェック体制の強化を求める。

#### 4 事務事業マネジメントシートの編集可能ファイルの公開

現在 PDF のみで公開されているマネジメントシートについて、Word・Excel 等の編集可能な元データを市民に提供し、PDF と同時に公開することを求める。

PDF 形式のみでは、

- 誤分類の検証
- 比較表の作成
- 再分類作業
- オープンデータとしての再利用

が困難であり、市民参加・透明性・説明責任の理念に反する。

陳情理由（要点）

1. 法令に基づく義務的事務は、市民ニーズに関係なく必ず実施しなければならない。  
「任意」と分類することは、法令遵守の観点から重大な問題である。
2. 誤分類は、市民に誤った印象を与え、行政の信頼性を損なう。
3. PDF のみの公開は、市民による検証を困難にし、透明性を欠く。
4. 編集可能データの公開は、国が推進するオープンデータの理念にも合致する。

結び

本陳情は、行政を批判するためのものではなく、つくば市の行政運営の透明性・正確性・法令遵守を高めるための建設的な提案である。

議会におかれましては、本陳情の趣旨をご理解いただき、行政に対する適切な指導・是正をお願い申し上げます。

以上